別記様式第４号（第２条関係）

景観形成基準チェックシート（開発行為）

|  |  |
| --- | --- |
| 記　入　者： | |
| 行為の場所： | 該当ゾーン： |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 景　観　形　成　基　準 | ゾーン区分 | | | チェック欄 | 具体的な工夫  又は  配慮の内容 |
| 山地・丘陵地 | 田　　　園 | 市　街　地 |
| 土地の形状及び緑化 | * 長大なのり面及び擁壁が生じないように、できる限り現況の地形を生かすこと。 | ● | ● | ● |  |  |
| * のり面は、できる限りゆるやかな勾配とし、周囲の植生と調和した緑化を図ること。 | ● | ● | ● |  |
| * 土地の不整形な分割又は細分化は避けること。 | ● | ● | ● |  |
| その他 | * 優れた景観を形成する樹木等がある場合は、その保全及び活用を図ること。 | ● | ● | ● |  |  |

●：良好な景観まちづくりのために遵守する項目

◎：良好な景観まちづくりのために努力する項目

※：より良好な景観まちづくりのために配慮する項目

―：該当しない項目